

ボッチャの体験が

「とよた みよしホームニュース」に取り上げられました。

「一投に一喜一憂」と題して、オリンピック・パラリンピック推進事業として実施（11月21日）したボッチャ体験について記事を掲載していただきました。

とよた みよしホームニュース

一投に一喜一憂  
衣台高生がボッチャ体験授業

パラリンピック正式組40人は、事前にパラ  
種目のボッチャ。6球リンピックの理念や障  
がいのボールを投げ合うがいが楽しめるスポ  
なとして、どれだけのーツなどを学習。ボッ  
（ジャックボール）にチャ競技については、  
多く近づけられるかを知らない者が大半だっ  
競う競技です。201たといいます。

9年度オリンピック・この日は、ボッチャ  
パラリンピックムーブに積極的に取り組んで  
メント全国展開事業のいる豊田市立特別支援  
教育推進校に指定され学校の酒井哲哉教頭と  
ている豊田の衣台高校矢部和希先生を講師に  
の2年生が11月21日、招きました。説明の  
実際にボッチャにチャ後、13チームに分かれ  
レンジしました。て対戦。教員チームも  
情報活用コースの6加わりました。初め、



表面の縫い目  
で独特の転が  
り方したりす  
る球に苦戦し  
ましたが、次  
第に慣れて好  
勝負に。一投  
ごとにぎや  
かな歓声が上  
がりました。

ポッチャに挑戦する女生徒ら

\*\*\*\*\*

2019年12月20日（金）とよた みよしホームニュース